

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	キャリアデザイン論			担当者名	水本 貴久
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース B組	学年	1年
授業時間	総時間数 1,350 分	総授業回数 30 回	授業形態	講義	
	(45 分授業を、週 1 回で 30 週実施)			単位数	2単位
授業内容	日本の文化、歴史、マナーの理解と日本語能力の向上を目指す				
到達目標	1年次に多くの学生が日本語能力試験に向けての実力アップを目指す				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	N3演習問題集・各種プリント等				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/8(水)	3	学校のルール、授業について	
2	4/15(水)	3	資格取得意義、年間予定	
3	4/22(水)	3	感想文の作成・電卓練習	
4	5/13(水)	3	感想文の作成・電卓練習	
5	5/20(水)	3	EXCEL・電卓・漢字	
6	5/27(水)	3	EXCEL・電卓・漢字	
7	6/3(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
8	6/10(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
9	6/17(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
10	6/24(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
11	7/1(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
12	7/8(水)	3	電卓検定対策	
13	7/15(水)	3	前期末試験について	
14	7/22(水)	3	前期末試験について	
15	7/27(月)	3	成績発表	

定期試験	なし			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	100 %	学習成果評価 (定期試験)	0 %

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	キャリアデザイン論			担当者名	水本 貴久
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース B組	学年	1年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	9/30(水)	3	後期の日程確認	
17	10/7(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
18	10/14(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
19	10/21(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
20	10/28(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
21	11/4(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
22	11/11(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
23	11/18(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
24	11/25(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
25	12/2(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
26	12/9(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
27	12/23(水)	3	作文作成	
28	1/6(水)	3	作文作成	
29	1/13(水)	3	前期末試験対策	
30	1/20(水)	3	前期末試験対策	

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	キャリアデザイン論			担当者名	水本 貴久
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース C組	学年	1年
授業時間	総時間数 1,350 分	総授業回数 30 回	授業形態	講義	
	(45 分授業を、週 1 回で 30 週実施)			単位数	2単位
授業内容	日本の文化、歴史、マナーの理解と日本語能力の向上を目指す				
到達目標	1年次に多くの学生が日本語能力試験に向けての実力アップを目指す				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	N3演習問題集・各種プリント等				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/8(水)	3	学校のルール、授業について	
2	4/15(水)	3	資格取得意義、年間予定	
3	4/22(水)	3	感想文の作成・電卓練習	
4	5/13(水)	3	感想文の作成・電卓練習	
5	5/20(水)	3	EXCEL・電卓・漢字	
6	5/27(水)	3	EXCEL・電卓・漢字	
7	6/3(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
8	6/10(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
9	6/17(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
10	6/24(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
11	7/1(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
12	7/8(水)	3	電卓検定対策	
13	7/15(水)	3	前期末試験について	
14	7/22(水)	3	前期末試験について	
15	7/27(月)	3	成績発表	

定期試験	なし			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	100 %	学習成果評価 (定期試験)	0 %

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	キャリアデザイン論			担当者名	水本 貴久
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース C組	学年	1年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	9/30(水)	3	後期の日程確認	
17	10/7(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
18	10/14(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
19	10/21(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
20	10/28(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
21	11/4(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
22	11/11(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
23	11/18(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
24	11/25(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
25	12/2(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
26	12/9(水)	3	作文作成	
27	12/23(水)	3	作文作成	
28	1/6(水)	3	作文作成	
29	1/13(水)	3	前期末試験対策	
30	1/20(水)	3	前期末試験対策	

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	キャリアデザイン論			担当者名	神谷 貴禎
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース B組	学年	2年
授業時間	総時間数 1,350 分	総授業回数 30 回	授業形態	講義	
	(45 分授業を、週 1 回で 30 週実施)			単位数	2単位
授業内容	進路を100%決定させるために、インターネットによる企業・大学・専門学校検索の要領を指導。また、提出書類等の記入練習をしっかりと行っていく。				
到達目標	進路100%決定（就職、進学他）。日本語による作文の上達。筆記文字のレベルアップ。				
担当教員 実務経験	医薬品を販売する会社や資格取得学校を展開する会社での経験を活かし、スキルアップと資格取得をサポートする。				
使用教材	プリント（担当者用意）。パソコン。				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/8(水)	3	当科目の内容と授業の進め方 学校ルールの確認	
2	4/15(水)	3	学校のルール確認 年間行事予定	
3	4/22(水)	3	進路希望調査 ライティングの練習	
4	5/13(水)	3	4月度アルバイト報告書作成	
5	5/20(水)	3	進路指導（パソコン利用）	
6	5/27(水)	3	進路指導（パソコン利用）	
7	6/3(水)	3	5月度アルバイト報告書作成	
8	6/10(水)	3	ライティングの練習	
9	6/17(水)	3	ライティングの練習	
10	6/24(水)	3	ライティングの練習	
11	7/1(水)	3	6月度アルバイト報告書作成	
12	7/8(水)	3	電卓検定対策	
13	7/15(水)	3	電卓検定対策	
14	7/22(水)	3	ライティングの練習	
15	7/27(月)	3	後期の予定 夏休み中の過ごし方について	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価（平常点）	0 %	学習成果評価（定期試験）	100 %

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	キャリアデザイン論			担当者名	神谷 貴禎
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース B組	学年	2年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	9/30(水)	3	後期の予定確認 進路について	
17	10/7(水)	3	ライティングの練習	
18	10/14(水)	3	ライティングの練習	
19	10/21(水)	3	ライティングの練習	
20	10/28(水)	3	ライティングの練習	
21	11/4(水)	3	10月度アルバイト報告書作成	
22	11/11(水)	3	ライティングの練習	
23	11/18(水)	3	ライティングの練習	
24	11/25(水)	3	ライティングの練習	
25	12/2(水)	3	11月度アルバイト報告書作成	
26	12/9(水)	3	ライティングの練習	
27	12/23(水)	3	ライティングの練習	
28	1/6(水)	3	12月度アルバイト報告書作成	
29	1/13(水)	3	期末試験対策	
30	1/20(水)	3	1月度アルバイト報告書作成 期末試験(ビジネスコミュニケーションとして)	

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	キャリアデザイン論			担当者名	神谷 貴禎
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース C組	学年	2年
授業時間	総時間数 1,350 分	総授業回数 30 回	授業形態	講義	
	(45 分授業を、週 1 回で 30 週実施)			単位数	2単位
授業内容	進路を100%決定させるために、インターネットによる企業・大学・専門学校検索の要領を指導。また、提出書類等の記入練習をしっかりと行っていく。				
到達目標	進路100%決定（就職、進学他）。日本語による作文の上達。筆記文字のレベルアップ。				
担当教員 実務経験	医薬品を販売する会社や資格取得学校を展開する会社での経験を活かし、スキルアップと資格取得をサポートする。				
使用教材	プリント（担当者用意）。パソコン。				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/8(水)	3	当科目の内容と授業の進め方 学校ルールの確認	
2	4/15(水)	3	学校のルール確認 年間行事予定	
3	4/22(水)	3	進路希望調査 ライティングの練習	
4	5/13(水)	3	4月度アルバイト報告書作成	
5	5/20(水)	3	進路指導（パソコン利用）	
6	5/27(水)	3	進路指導（パソコン利用）	
7	6/3(水)	3	5月度アルバイト報告書作成	
8	6/10(水)	3	ライティングの練習	
9	6/17(水)	3	ライティングの練習	
10	6/24(水)	3	ライティングの練習	
11	7/1(水)	3	6月度アルバイト報告書作成	
12	7/8(水)	3	電卓検定対策	
13	7/15(水)	3	電卓検定対策	
14	7/22(水)	3	ライティングの練習	
15	7/27(月)	3	後期の予定 夏休み中の過ごし方について	

定期試験	筆記				
評価基準	学習過程評価（平常点）	0 %	学習成果評価（所定項目評価）	100 %	

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	キャリアデザイン論			担当者名	神谷 貴禎
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース C組	学年	2年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	9/30(水)	3	後期の予定確認 進路について	
17	10/7(水)	3	ライティングの練習	
18	10/14(水)	3	ライティングの練習	
19	10/21(水)	3	ライティングの練習	
20	10/28(水)	3	ライティングの練習	
21	11/4(水)	3	10月度アルバイト報告書作成	
22	11/11(水)	3	ライティングの練習	
23	11/18(水)	3	ライティングの練習	
24	11/25(水)	3	ライティングの練習	
25	12/2(水)	3	11月度アルバイト報告書作成	
26	12/9(水)	3	ライティングの練習	
27	12/23(水)	3	ライティングの練習	
28	1/6(水)	3	12月度アルバイト報告書作成	
29	1/13(水)	3	期末試験対策	
30	1/20(水)	3	1月度アルバイト報告書作成 期末試験(ビジネスコミュニケーションとして)	

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	人間関係論			担当者名	水本 貴久
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース B組	学年	1年
授業時間	総時間数 1,350 分 総授業回数 30 回			授業形態	講義
	(45 分授業を、週 1 回で 30 週実施)			単位数	2単位
授業内容	日本の文化、歴史、マナーの理解と日本語能力の向上を目指す				
到達目標	1年次に多くの学生が日本語能力試験に向けての実力アップを目指す				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	N3演習問題集・各種プリント等				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/8(水)	3	学校のルール、授業について	
2	4/15(水)	3	資格取得意義、年間予定	
3	4/22(水)	3	感想文の作成・電卓練習	
4	5/13(水)	3	感想文の作成・電卓練習	
5	5/20(水)	3	EXCEL・電卓・漢字	
6	5/27(水)	3	EXCEL・電卓・漢字	
7	6/3(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
8	6/10(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
9	6/17(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
10	6/24(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
11	7/1(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
12	7/8(水)	3	電卓検定対策	
13	7/15(水)	3	前期末試験について	
14	7/22(水)	3	前期末試験について	
15	7/27(月)	3	成績発表	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	30 %	学習成果評価 (定期試験)	70 %

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	人間関係論			担当者名	水本 貴久
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース B組	学年	1年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	9/30(水)	3	後期の日程確認	
17	10/7(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
18	10/14(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
19	10/21(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
20	10/28(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
21	11/4(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
22	11/11(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
23	11/18(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
24	11/25(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
25	12/2(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
26	12/9(水)	3	作文作成	
27	12/23(水)	3	作文作成	
28	1/6(水)	3	作文作成	
29	1/13(水)	3	前期末試験対策	
30	1/20(水)	3	前期末試験対策	

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修	
科目名	人間関係論			担当者名	水本 貴久	
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース C組	学年	1年	
授業時間	総時間数	1,350 分	総授業回数	30 回	授業形態	講義
	(45 分授業を、週 1 回で 30 週実施)				単位数	2単位
授業内容	日本の文化、歴史、マナーの理解と日本語能力の向上を目指す					
到達目標	1年次に多くの学生が日本語能力試験に向けての実力アップを目指す					
担当教員 実務経験	なし					
使用教材	N3演習問題集・各種プリント等					

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/8(水)	3	学校のルール、授業について	
2	4/15(水)	3	資格取得意義、年間予定	
3	4/22(水)	3	感想文の作成・電卓練習	
4	5/13(水)	3	感想文の作成・電卓練習	
5	5/20(水)	3	EXCEL・電卓・漢字	
6	5/27(水)	3	EXCEL・電卓・漢字	
7	6/3(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
8	6/10(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
9	6/17(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
10	6/24(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
11	7/1(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
12	7/8(水)	3	電卓検定対策	
13	7/15(水)	3	前期末試験について	
14	7/22(水)	3	前期末試験について	
15	7/27(月)	3	成績発表	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	30 %	学習成果評価 (定期試験)	70 %

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	人間関係論			担当者名	水本 貴久
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース C組	学年	1年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	9/30(水)	3	後期の日程確認	
17	10/7(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
18	10/14(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
19	10/21(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
20	10/28(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
21	11/4(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
22	11/11(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
23	11/18(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
24	11/25(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
25	12/2(水)	3	日本語検定対策・電卓検定対策	
26	12/9(水)	3	作文作成	
27	12/23(水)	3	作文作成	
28	1/6(水)	3	作文作成	
29	1/13(水)	3	前期末試験対策	
30	1/20(水)	3	前期末試験対策	

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	ビジネスコミュニケーション			担当者名	神谷 貴禎
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース B組	学年	2年
授業時間	総時間数 1,350 分	総授業回数 30 回	授業形態	講義	
	(45 分授業を、週 1 回で 30 週実施)			単位数	2単位
授業内容	進路を100%決定させるために、インターネットによる企業・大学・専門学校検索の要領を指導。また、提出書類等の記入練習をしっかりと行っていく。キャリアデザインと連動しての授業。				
到達目標	進路100%決定（就職、進学他）。日本語による作文の上達。筆記文字のレベルアップ。				
担当教員 実務経験	医薬品を販売する会社や資格取得学校を展開する会社での経験を活かし、スキルアップと資格取得をサポートする。				
使用教材	プリント（担当者用意）。パソコン。				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/8(水)	3	当科目の内容と授業の進め方 学校ルールの確認	
2	4/15(水)	3	学校のルール確認 年間行事予定	
3	4/22(水)	3	進路希望調査 ライティングの練習	
4	5/13(水)	3	4月度アルバイト報告書作成	
5	5/20(水)	3	進路指導（パソコン利用）	
6	5/27(水)	3	進路指導（パソコン利用）	
7	6/3(水)	3	5月度アルバイト報告書作成	
8	6/10(水)	3	ライティングの練習	
9	6/17(水)	3	ライティングの練習	
10	6/24(水)	3	ライティングの練習	
11	7/1(水)	3	6月度アルバイト報告書作成	
12	7/8(水)	3	電卓検定対策	
13	7/15(水)	3	電卓検定対策	
14	7/22(水)	3	ライティングの練習	
15	7/27(月)	3	後期の予定 夏休み中の過ごし方について	

定期試験	筆記				
評価基準	学習過程評価（平常点）	20 %	学習成果評価（所定項目評価）	80 %	

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	ビジネスコミュニケーション			担当者名	神谷 貴禎
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース B組	学年	2年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	9/30(水)	3	後期の予定確認 進路について	
17	10/7(水)	3	ライティングの練習	
18	10/14(水)	3	ライティングの練習	
19	10/21(水)	3	ライティングの練習	
20	10/28(水)	3	ライティングの練習	
21	11/4(水)	3	10月度アルバイト報告書作成	
22	11/11(水)	3	ライティングの練習。	
23	11/18(水)	3	ライティングの練習	
24	11/25(水)	3	ライティングの練習	
25	12/2(水)	3	11月度アルバイト報告書作成	
26	12/9(水)	3	ライティングの練習	
27	12/23(水)	3	ライティングの練習	
28	1/6(水)	3	12月度アルバイト報告書作成	
29	1/13(水)	3	期末試験対策	
30	1/20(水)	3	期末試験 (ビジネスコミュニケーションとして)	

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	ビジネスコミュニケーション			担当者名	神谷 貴禎
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース C組	学年	2年
授業時間	総時間数 1,350 分	総授業回数 30 回	授業形態	講義	
	(45 分授業を、週 1 回で 30 週実施)			単位数	2単位
授業内容	進路を100%決定させるために、インターネットによる企業・大学・専門学校検索の要領を指導。また、提出書類等の記入練習をしっかりと行っていく。キャリアデザインと連動しての授業。				
到達目標	進路100%決定（就職、進学他）。日本語による作文の上達。筆記文字のレベルアップ。				
担当教員 実務経験	医薬品を販売する会社や資格取得学校を展開する会社での経験を活かし、スキルアップと資格取得をサポートする。				
使用教材	プリント（担当者用意）。パソコン。				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/8(水)	3	当科目の内容と授業の進め方 学校ルールの確認	
2	4/15(水)	3	学校のルール確認 年間行事予定	
3	4/22(水)	3	進路希望調査 ライティングの練習	
4	5/13(水)	3	4月度アルバイト報告書作成	
5	5/20(水)	3	進路指導（パソコン利用）	
6	5/27(水)	3	進路指導（パソコン利用）	
7	6/3(水)	3	5月度アルバイト報告書作成	
8	6/10(水)	3	ライティングの練習	
9	6/17(水)	3	ライティングの練習	
10	6/24(水)	3	ライティングの練習	
11	7/1(水)	3	6月度アルバイト報告書作成	
12	7/8(水)	3	電卓検定対策	
13	7/15(水)	3	電卓検定対策	
14	7/22(水)	3	ライティングの練習	
15	7/27(月)	3	後期の予定 夏休み中の過ごし方について	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価（平常点）	0 %	学習成果評価（定期試験）	100 %

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	ビジネスコミュニケーション			担当者名	神谷 貴禎
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース C組	学年	2年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	9/30(水)	3	後期の予定確認 進路について	
17	10/7(水)	3	ライティングの練習	
18	10/14(水)	3	ライティングの練習	
19	10/21(水)	3	ライティングの練習	
20	10/28(水)	3	ライティングの練習	
21	11/4(水)	3	10月度アルバイト報告書作成	
22	11/11(水)	3	ライティングの練習	
23	11/18(水)	3	ライティングの練習	
24	11/25(水)	3	ライティングの練習	
25	12/2(水)	3	11月度アルバイト報告書作成	
26	12/9(水)	3	ライティングの練習	
27	12/23(水)	3	ライティングの練習	
28	1/6(水)	3	12月度アルバイト報告書作成	
29	1/13(水)	3	期末試験対策	
30	1/20(水)	3	期末試験 (ビジネスコミュニケーションとして)	

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	システム開発技法Ⅲ			担当者名	水本 貴久
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース B組	学年	2年
授業時間	総時間数 1,350 分	総授業回数 15 回	授業形態	講義	
	(90 分授業を、週 1 回で 15 週実施)			単位数	2単位
授業内容	全経表計算検定2級の筆記問題対策及びプログラミングの基礎となるアルゴリズムを学ぶ				
到達目標	2020年7月又は11月実施の表計算検定2級の筆記試験科目で合格点を取れるように目指す アルゴリズムの基礎的な理解を目指す				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	表計算検定2級過去問題集・プリント問題				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/9(木)	2	表計算検定2級筆記問題解説	
2	4/16(木)	2	表計算検定3級筆記問題解説	
3	4/23(木)	2	筆記問題確認テスト・アルゴリズムの基礎	
4	4/30(木)	2	表計算検定4級筆記問題解説	
5	5/7(木)	2	表計算検定5級筆記問題解説	
6	5/14(木)	2	筆記問題確認テスト・集計処理の考え方	
7	5/21(木)	2	表計算検定6級筆記問題解説	
8	5/28(木)	2	表計算検定7級筆記問題解説	
9	6/4(木)	2	筆記問題確認テスト・繰り返し処理	
10	6/11(木)	2	筆記問題演習・確認テスト	
11	6/18(木)	2	筆記問題演習・確認テスト	
12	6/25(木)	2	筆記問題演習・確認テスト	
13	7/2(木)	2	筆記問題演習・確認テスト	
14	7/9(木)	2	前期末試験対策・前期末試験	
15	7/16(木)	2	前期末試験対策・前期末試験	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	30 %	学習成果評価 (定期試験)	70 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	システム開発技法Ⅲ			担当者名	水本 貴久
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース C組	学年	2年
授業時間	総時間数 1,350 分	総授業回数 15 回	授業形態	講義	
	(90 分授業を、週 1 回で 15 週実施)			単位数	2単位
授業内容	全経表計算検定2級の筆記問題対策及びプログラミングの基礎となるアルゴリズムを学ぶ				
到達目標	2020年7月又は11月実施の表計算検定2級の筆記試験科目で合格点を取れるように目指す アルゴリズムの基礎的な理解を目指す				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	表計算検定2級過去問題集・プリント問題				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/10(金)	3	表計算検定2級筆記問題解説	
2	4/17(金)	3	表計算検定3級筆記問題解説	
3	4/24(金)	3	筆記問題確認テスト・アルゴリズムの基礎	
4	5/1(金)	3	表計算検定4級筆記問題解説	
5	5/8(金)	3	表計算検定5級筆記問題解説	
6	5/15(金)	3	筆記問題確認テスト・集計処理の考え方	
7	5/22(金)	3	表計算検定6級筆記問題解説	
8	5/29(金)	3	表計算検定7級筆記問題解説	
9	6/5(金)	3	筆記問題確認テスト・繰り返し処理	
10	6/12(金)	3	筆記問題演習・確認テスト	
11	6/19(金)	3	筆記問題演習・確認テスト	
12	6/26(金)	3	筆記問題演習・確認テスト	
13	7/3(金)	3	筆記問題演習・確認テスト	
14	7/10(金)	3	前期末試験対策・前期末試験	
15	7/17(金)	3	前期末試験対策・前期末試験	

定期試験	筆記				
評価基準	学習過程評価 (平常点)	30 %	学習成果評価 (定期試験)	70 %	

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	ソフトウェア I			担当者名	水本 貴久
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース B組	学年	1年
授業時間	総時間数 1,350 分 総授業回数 15 回			授業形態	講義
	(90 分授業を、週 10 回で 2 週実施)			単位数	2単位
授業内容	プログラミングにおける、アルゴリズムの基礎を学ぶ				
到達目標	基礎的なフローチャートの理解及びコード入力実行				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	プリント使用				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	9/7(月)	3	日本語学習・アルゴリズムの基礎	
2	9/7(月)	4	日本語学習・アルゴリズムの基礎	
3	9/8(火)	3	パソコンの環境設定・日本語学習	
4	9/8(火)	4	コードの打ち込み・日本語学習	
5	9/9(水)	3	日本語学習・アルゴリズムの基礎	
6	9/9(水)	4	日本語学習・アルゴリズムの基礎	
7	9/10(木)	3	コードの打ち込み・日本語学習	
8	9/10(木)	4	日本語学習・アルゴリズムの基礎	
9	9/11(金)	3	日本語学習・アルゴリズムの基礎	
10	9/11(金)	4	コードの打ち込み・日本語学習	
11	9/14(月)	3	日本語学習・アルゴリズムの基礎	
12	9/14(月)	4	日本語学習・アルゴリズムの基礎	
13	9/15(火)	3	コードの打ち込み・日本語学習	
14	9/15(火)	4	日本語学習・アルゴリズムの基礎	
15	9/16(水)	3	日本語学習・アルゴリズムの基礎	

定期試験	筆記・実技			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	30 %	学習成果評価 (定期試験)	70 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	ソフトウェア I			担当者名	水本 貴久
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース C組	学年	1年
授業時間	総時間数 1,350 分 総授業回数 15 回			授業形態	講義
	(90 分授業を、週 10 回で 2 週実施)			単位数	2単位
授業内容	プログラミングにおける、アルゴリズムの基礎を学ぶ				
到達目標	基礎的なフローチャートの理解及びコード入力実行				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	プリント使用				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	9/7(月)	3	日本語学習・アルゴリズムの基礎	
2	9/7(月)	4	日本語学習・アルゴリズムの基礎	
3	9/8(火)	3	パソコンの環境設定・日本語学習	
4	9/8(火)	4	コードの打ち込み・日本語学習	
5	9/9(水)	3	日本語学習・アルゴリズムの基礎	
6	9/9(水)	4	日本語学習・アルゴリズムの基礎	
7	9/10(木)	3	コードの打ち込み・日本語学習	
8	9/10(木)	4	日本語学習・アルゴリズムの基礎	
9	9/11(金)	3	日本語学習・アルゴリズムの基礎	
10	9/11(金)	4	コードの打ち込み・日本語学習	
11	9/14(月)	3	日本語学習・アルゴリズムの基礎	
12	9/14(月)	4	日本語学習・アルゴリズムの基礎	
13	9/15(火)	3	コードの打ち込み・日本語学習	
14	9/15(火)	4	日本語学習・アルゴリズムの基礎	
15	9/16(水)	3	日本語学習・アルゴリズムの基礎	

定期試験	筆記・実技			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	30 %	学習成果評価 (定期試験)	70 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	経営基礎 I			担当者名	西 託民
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース B組	学年	1年
授業時間	総時間数 1,350 分 総授業回数 15 回			授業形態	講義
	(90 分授業を、週 1 回で 15 週実施)			単位数	2単位
授業内容	問題演習で日本語能力試験N3対策を行う。				
到達目標	7月の日本語能力試験N3に合格する。				
担当教員 実務経験	日本語教育事業を行う会社での営業経験と日台人材教育支援、日台事業提携コンサルティング事業を行う会社での講師経験を活かし、学生の立場で授業を行う。				
使用教材	問題演習プリント				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/6(月)	3	授業説明	
2	4/13(月)	3	文法①—文法形式の判断	
3	4/20(月)	3	読解①—内容理解短文	
4	4/27(月)	3	聴解①—課題理解、ポイント理解	
5	5/11(月)	3	文字・語彙②—文脈規定、言い換え類義	
6	5/18(月)	3	文法②—分の組み立て	
7	5/25(月)	3	読解②—内容理解中文	
8	6/1(月)	3	聴解②—概要理解、発話表現	
9	6/8(月)	3	文字・語彙③—用法	
10	6/15(月)	3	文法③—文章の文法	
11	6/22(月)	3	読解③—内容理解長文	
12	6/29(月)	3	聴解③—即時応答	
13	7/6(月)	3	文字・語彙④—漢字読み、表記	
14	7/13(月)	3	文法④—文法形式の判断	
15	7/20(月)	3	読解④—情報検索	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	30 %	学習成果評価 (定期試験)	70 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	経営基礎 I			担当者名	西 託民
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース C組	学年	1年
授業時間	総時間数 1,350 分	総授業回数	15 回	授業形態	講義
	(90 分授業を、週 1 回で 15 週実施)			単位数	2単位
授業内容	問題演習で日本語能力試験N3対策を行う。				
到達目標	7月の日本語能力試験N3に合格する。				
担当教員 実務経験	日本語教育事業を行う会社での営業経験と日台人材教育支援、日台事業提携コンサルティング事業を行う会社での講師経験を活かし、学生の立場で授業を行う。				
使用教材	問題演習プリント				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/9(木)	5	授業説明	
2	4/16(木)	5	文法①—文法形式の判断	
3	4/23(木)	5	読解①—内容理解短文	
4	4/30(木)	5	聴解①—課題理解、ポイント理解	
5	5/7(木)	5	文字・語彙②—文脈規定、言い換え類義	
6	5/14(木)	5	文法②—文の組み立て	
7	5/21(木)	5	読解②—内容理解中文	
8	5/28(木)	5	聴解②—概要理解、発話表現	
9	6/4(木)	5	文字・語彙③—用法	
10	6/11(木)	5	文法③—文章の文法	
11	6/18(木)	5	読解③—内容理解長文	
12	6/25(木)	5	聴解③—即時応答	
13	7/2(木)	5	文字・語彙④—漢字読み、表記	
14	7/9(木)	5	文法④—文法形式の判断	
15	7/16(木)	5	読解④—情報検索	

定期試験	筆記				
評価基準	学習過程評価 (平常点)	30 %	学習成果評価 (定期試験)	70 %	

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	日本語実践 I			担当者名	岡山 涼
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース B組	学年	1年
授業時間	総時間数 2,700 分 総授業回数 30 回			授業形態	講義
	(90 分授業を、週 2 回で 15 週実施)			単位数	4単位
授業内容	日本語能力試験N3レベルの聴解及び文字・語彙の問題演習を行う。				
到達目標	日本語能力試験N3レベルの語彙力・聴解力の養成及び日本語能力試験N3合格				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	新完全マスターN3聴解、ドリル&ドリルN3文字語彙				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/8(水)	2	漢字各第1回、語彙各第1回、 聴解問題紹介	
2	4/9(木)	2	漢字各第2回、語彙各第2回、 聴解 I	
3	4/15(水)	2	漢字各第3回、語彙各第3回、 聴解 II 1-2	
4	4/16(木)	2	漢字各第4回、語彙各第4回、 聴解 II 3-4	
5	4/22(水)	2	漢字各第5回、語彙各第5回、 聴解 III 1	
6	4/23(木)	2	漢字各第6回、語彙各第6回、 聴解 III 2-3	
7	4/30(木)	2	漢字各第7回、語彙各第7回、 聴解 IV 1	
8	5/7(木)	2	漢字各第8回、語彙各第8回、 聴解 IV 2	
9	5/13(水)	2	漢字各第9回、語彙各第9回、 聴解 V 1	
10	5/15(金)	2	漢字各第10回、語彙各第10回、 聴解 V 2	
11	5/20(水)	2	漢字各第11回、語彙各第11回、 聴解 V 3	
12	5/21(木)	2	漢字各第12回、語彙各第12回、 聴解 VI 1 問題演習	
13	5/27(水)	2	漢字各第13回、語彙各第13回、 聴解 VI 2	
14	5/28(木)	2	漢字各第14回、語彙各第14回、 聴解 VI 3	
15	6/3(水)	2	漢字各第15回、語彙各第15回、 聴解模擬試験	

定期試験	筆記				
評価基準	学習過程評価 (平常点)	30 %	学習成果評価 (定期試験)	70 %	

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	日本語実践 I			担当者名	岡山 涼
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース B組	学年	1年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	6/4(木)	2	JLPT対策問題演習	
17	6/10(水)	2	JLPT対策問題演習	
18	6/11(木)	2	JLPT対策問題演習	
19	6/17(水)	2	JLPT対策問題演習	
20	6/18(木)	2	JLPT対策問題演習	
21	6/24(水)	2	JLPT対策問題演習	
22	6/25(木)	2	JLPT対策問題演習	
23	7/1(水)	2	JLPT対策問題演習	
24	7/2(木)	2	JLPT対策問題演習	
25	7/8(水)	2	DVD視聴	
26	7/9(木)	2	12月のJLPTに向けた学習	
27	7/15(水)	2	12月のJLPTに向けた学習	
28	7/16(木)	2	前期試験対策復習	
29	7/22(水)	2	前期試験対策復習	
30	7/27(月)	2	前期期末試験	

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	日本語実践 I			担当者名	岡山 涼
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース C組	学年	1年
授業時間	総時間数 2,700 分	総授業回数 30 回	授業形態	講義	
	(90 分授業を、週 2 回で 15 週実施)			単位数	4単位
授業内容	日本語能力試験N3レベルの聴解及び文字・語彙の問題演習を行う。				
到達目標	日本語能力試験N3レベルの語彙力・聴解力の養成及び日本語能力試験N3合格				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	新完全マスターN3聴解、ドリル&ドリルN3文字語彙				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/8(水)	4	漢字各第1回、語彙各第1回、 聴解問題紹介	
2	4/9(木)	3	漢字各第2回、語彙各第2回、 聴解 I	
3	4/15(水)	4	漢字各第3回、語彙各第3回、 聴解 II 1-2	
4	4/16(木)	3	漢字各第4回、語彙各第4回、 聴解 II 3-4	
5	4/22(水)	4	漢字各第5回、語彙各第5回、 聴解 III 1	
6	4/23(木)	3	漢字各第6回、語彙各第6回、 聴解 III 2-3	
7	4/30(木)	3	漢字各第7回、語彙各第7回、 聴解 IV 1	
8	5/7(木)	3	漢字各第8回、語彙各第8回、 聴解 IV 2	
9	5/13(水)	4	漢字各第9回、語彙各第9回、 聴解 V 1	
10	5/15(金)	3	漢字各第10回、語彙各第10回、 聴解 V 2	
11	5/20(水)	4	漢字各第11回、語彙各第11回、 聴解 V 3	
12	5/21(木)	3	漢字各第12回、語彙各第12回、 聴解 VI 1 問題演習	
13	5/27(水)	4	漢字各第13回、語彙各第13回、 聴解 VI 2	
14	5/28(木)	3	漢字各第14回、語彙各第14回、 聴解 VI 3	
15	6/3(水)	4	漢字各第15回、語彙各第15回、 聴解模擬試験	

定期試験	筆記				
評価基準	学習過程評価 (平常点)	30 %	学習成果評価 (定期試験)	70 %	

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	日本語実践 I			担当者名	岡山 涼
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース C組	学年	1年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	6/4(木)	3	JLPT対策問題演習	
17	6/10(水)	4	JLPT対策問題演習	
18	6/11(木)	3	JLPT対策問題演習	
19	6/17(水)	4	JLPT対策問題演習	
20	6/18(木)	3	JLPT対策問題演習	
21	6/24(水)	4	JLPT対策問題演習	
22	6/25(木)	3	JLPT対策問題演習	
23	7/1(水)	4	JLPT対策問題演習	
24	7/2(木)	3	JLPT対策問題演習	
25	7/8(水)	4	DVD視聴	
26	7/9(木)	3	12月のJLPTに向けた学習	
27	7/15(水)	4	12月のJLPTに向けた学習	
28	7/16(木)	3	前期試験対策復習	
29	7/22(水)	4	前期試験対策復習	
30	7/27(月)	4	前期期末試験	

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	日本語実践Ⅲ			担当者名	西 託民
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース B組	学年	2年
授業時間	総時間数 2,700 分 総授業回数 30 回			授業形態	講義
	(90 分授業を、週 2 回で 15 週実施)			単位数	4単位
授業内容	日本語能力試験N2レベルの文法を説明し、問題演習を行う。				
到達目標	日本語能力試験N2レベルの文法が理解できる。 7月の日本語能力試験N2に合格する。				
担当教員 実務経験	日本語教育事業を行う会社での営業経験と日台人材教育支援、日台事業提携コンサルティング事業を行う会社での講師経験を活かし、学生の立場で授業を行う。				
使用教材	新完全マスター文法N2（スリーエーネットワーク）、プリント				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/6(月)	1	文法形式の判断①	
2	4/10(金)	1	文法形式の判断②	
3	4/13(月)	1	文法形式の判断③	
4	4/17(金)	1	文法形式の判断④	
5	4/20(月)	1	文法形式の判断⑤	
6	4/24(金)	1	文の組み立て①	
7	4/27(月)	1	文の組み立て②	
8	5/1(金)	1	文の組み立て③	
9	5/8(金)	1	文の組み立て④	
10	5/11(月)	1	文の組み立て⑤	
11	5/15(金)	1	文章の文法①	
12	5/18(月)	1	文章の文法②	
13	5/22(金)	1	文章の文法③	
14	5/25(月)	1	文章の文法④	
15	5/29(金)	1	文章の文法⑤	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価（平常点）	30 %	学習成果評価（定期試験）	70 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	日本語実践Ⅲ			担当者名	西 託民
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース B組	学年	2年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	6/1(月)	1	JLPT対策問題演習	
17	6/5(金)	1	JLPT対策問題演習	
18	6/8(月)	1	JLPT対策問題演習	
19	6/12(金)	1	JLPT対策問題演習	
20	6/15(月)	1	JLPT対策問題演習	
21	6/19(金)	1	JLPT対策問題演習	
22	6/22(月)	1	JLPT対策問題演習	
23	6/26(金)	1	JLPT対策問題演習	
24	6/29(月)	1	JLPT対策問題演習	
25	7/3(金)	1	JLPT対策問題演習	
26	7/6(月)	1	12月JLPT対策問題演習	
27	7/10(金)	1	12月JLPT対策問題演習	
28	7/13(月)	1	前期総復習	
29	7/17(金)	1	前期総復習	
30	7/20(月)	1	前期末試験	

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	日本語実践Ⅲ			担当者名	西 託民
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース C組	学年	2年
授業時間	総時間数 2,700 分 総授業回数 30 回			授業形態	講義
	(90 分授業を、週 2 回で 15 週実施)			単位数	4単位
授業内容	日本語能力試験N2レベルの文法を説明し、問題演習を行う。				
到達目標	日本語能力試験N2レベルの文法が理解できる。 7月の日本語能力試験N2に合格する。				
担当教員 実務経験	日本語教育事業を行う会社での営業経験と日台人材教育支援、日台事業提携コンサルティング事業を行う会社での講師経験を活かし、学生の立場で授業を行う。				
使用教材	新安全マスター文法N2（スリーエーネットワーク）、プリント				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/7(火)	4	文法形式の判断①	
2	4/9(木)	3	文法形式の判断②	
3	4/14(火)	4	文法形式の判断③	
4	4/16(木)	3	文法形式の判断④	
5	4/21(火)	4	文法形式の判断⑤	
6	4/23(木)	3	文の組み立て①	
7	4/30(木)	3	文の組み立て②	
8	5/7(木)	3	文の組み立て③	
9	5/12(火)	4	文の組み立て④	
10	5/14(木)	3	文の組み立て⑤	
11	5/19(火)	4	文章の文法①	
12	5/21(木)	3	文章の文法②	
13	5/26(火)	4	文章の文法③	
14	5/28(木)	3	文章の文法④	
15	6/2(火)	4	文章の文法⑤	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価（平常点）	30 %	学習成果評価（定期試験）	70 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	日本語実践Ⅲ			担当者名	西 託民
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース C組	学年	2年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	6/4(木)	3	JLPT対策問題演習	
17	6/9(火)	4	JLPT対策問題演習	
18	6/11(木)	3	JLPT対策問題演習	
19	6/16(火)	4	JLPT対策問題演習	
20	6/18(木)	3	JLPT対策問題演習	
21	6/23(火)	4	JLPT対策問題演習	
22	6/25(木)	3	JLPT対策問題演習	
23	6/30(火)	4	JLPT対策問題演習	
24	7/2(木)	3	JLPT対策問題演習	
25	7/7(火)	4	12月JLPT対策問題演習	
26	7/9(木)	3	12月JLPT対策問題演習	
27	7/14(火)	4	前期総復習	
28	7/16(木)	3	前期総復習	
29	7/21(火)	4	前期総復習	
30	7/28(火)	4	前期末試験	

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	文書演習 I			担当者名	江上 敦子
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース B組	学年	1年
授業時間	総時間数 2,700 分 総授業回数 30 回			授業形態	講義
	(90 分授業を、週 2 回で 15 週実施)			単位数	4単位
授業内容	主に日本語能力試験(JLPT)N3読解の問題演習を行う。				
到達目標	日本語能力試験(JLPT)N3レベルの読解が理解できる。 7月の日本語能力試験(JLPT)N3に合格する。				
担当教員 実務経験	貿易会社における輸出入業務や青年海外協力隊の日本語教師として派遣された経験を活かし、 異文化コミュニケーション能力を育成する。				
使用教材	『新完全マスター読解N3』 (スリーエーネットワーク)、プリント				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/8 (水)	1	第1部 1-1・2	
2	4/10 (金)	1	第1部 1-3・4/2-1	
3	4/15 (水)	1	第1部 2-2・3・4	
4	4/17 (金)	1	第1部 2-5・6・7	
5	4/22 (水)	1	第1部 2-8・9	
6	4/24 (金)	1	第2部 1-3	
7	5/1 (金)	1	第2部 4-6	
8	5/8 (金)	1	第2部 7 / JLPT模擬問題(1)	
9	5/13 (水)	1	第3部 1-3	
10	5/15 (金)	1	第3部 4-6	
11	5/20 (水)	1	第3部 7・8	
12	5/22 (金)	1	第4部 短文	
13	5/27 (水)	1	第4部 中文① 情報検索①	
14	5/29 (金)	1	第4部 中文② 情報検索②	
15	6/3 (水)	1	第4部 長文① 情報検索③	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	30 %	学習成果評価 (定期試験)	70 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択	
科目名	文書演習 I			担当者名	江上 敦子	
学科	ITスキル科		コース	ITマネジメントコース B組	学年	1年
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感		
16	6/5 (金)	1	第4部 長文② 情報検索④			
17	6/10 (水)	1	JLPT模擬問題 (2)			
18	6/12 (金)	1	第4部 中文③ 情報検索⑤			
19	6/17 (水)	1	第4部 中文④ 情報検索⑥			
20	6/19 (金)	1	第4部 長文③ 情報検索⑦			
21	6/24 (水)	1	第4部 長文④			
22	6/26 (金)	1	JLPT直前対策			
23	7/1 (水)	1	JLPT模擬問題 (3)			
24	7/3 (金)	1	JLPT直前対策			
25	7/8 (水)	1	日本文化紹介			
26	7/10 (金)	1	次回に向けて (漢字・語彙)			
27	7/15 (水)	1	次回に向けて (漢字・語彙)			
28	7/17 (金)	1	前期総復習			
29	7/22 (水)	1	前期総復習			
30	7/27 (月)	1	前期期末試験			

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	文書演習 I			担当者名	江上 敦子
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース C組	学年	1年
授業時間	総時間数 2,700 分 総授業回数 30 回			授業形態	講義
	(90 分授業を、週 2 回で 15 週実施)			単位数	4単位
授業内容	主に日本語能力試験(JLPT)N3読解の問題演習を行う。				
到達目標	日本語能力試験(JLPT)N3レベルの読解が理解できる。 7月の日本語能力試験(JLPT)N3に合格する。				
担当教員 実務経験	貿易会社における輸出入業務や青年海外協力隊の日本語教師として派遣された経験を活かし、 異文化コミュニケーション能力を育成する。				
使用教材	『新完全マスター読解N3』 (スリーエーネットワーク)、プリント				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/8 (水)	3	第1部 1-1・2	
2	4/10 (金)	3	第1部 1-3・4/2-1	
3	4/15 (水)	3	第1部 2-2・3・4	
4	4/17 (金)	3	第1部 2-5・6・7	
5	4/22 (水)	3	第1部 2-8・9	
6	4/24 (金)	3	第2部 1-3	
7	5/1 (金)	3	第2部 4-6	
8	5/8 (金)	3	第2部 7 / JLPT模擬問題(1)	
9	5/13 (水)	3	第3部 1-3	
10	5/15 (金)	3	第3部 4-6	
11	5/20 (水)	3	第3部 7・8	
12	5/22 (金)	3	第4部 短文	
13	5/27 (水)	3	第4部 中文① 情報検索①	
14	5/29 (金)	3	第4部 中文② 情報検索②	
15	6/3 (水)	3	第4部 長文① 情報検索③	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	30 %	学習成果評価 (定期試験)	70 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択	
科目名	文書演習 I			担当者名	江上 敦子	
学科	ITスキル科		コース	ITマネジメントコース C組	学年	1年
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感		
16	6/5 (金)	3	第4部 長文② 情報検索④			
17	6/10 (水)	3	JLPT模擬問題 (2)			
18	6/12 (金)	3	第4部 中文③ 情報検索⑤			
19	6/17 (水)	3	第4部 中文④ 情報検索⑥			
20	6/19 (金)	3	第4部 長文③ 情報検索⑦			
21	6/24 (水)	3	第4部 長文④			
22	6/26 (金)	3	JLPT直前対策			
23	7/1 (水)	3	JLPT模擬問題 (3)			
24	7/3 (金)	3	JLPT直前対策			
25	7/8 (水)	3	日本文化紹介			
26	7/10 (金)	3	次回に向けて (漢字・語彙)			
27	7/15 (水)	3	次回に向けて (漢字・語彙)			
28	7/17 (金)	3	前期総復習			
29	7/22 (水)	3	前期総復習			
30	7/27 (月)	3	前期期末試験			

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	文書演習Ⅲ			担当者名	江上 敦子
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース B組	学年	2年
授業時間	総時間数 2,700 分 総授業回数 30 回			授業形態	講義
	(90 分授業を、週 2 回で 15 週実施)			単位数	4単位
授業内容	主に日本語能力試験(JLPT)N2読解の問題演習を行う。				
到達目標	日本語能力試験(JLPT)N2レベルの読解が理解できる。 7月の日本語能力試験(JLPT)N2に合格する。				
担当教員 実務経験	貿易会社における輸出入業務や青年海外協力隊の日本語教師として派遣された経験を活かし、異文化コミュニケーション能力を育成する。				
使用教材	『新完全マスター読解N3』 (スリーエーネットワーク)、プリント				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/8 (水)	2	内容理解 短文1・2/キーワード探し	
2	4/10 (金)	2	内容理解 短文3・4/キーワード探し	
3	4/15 (水)	2	内容理解 中文1・2/段落並べ換え	
4	4/17 (金)	2	統合理解 1/段落並べ換え	
5	4/22 (水)	2	統合理解 2/正誤問題	
6	4/24 (金)	2	情報検索 1/正誤問題	
7	5/1 (金)	2	情報検索 2/選択問題	
8	5/8 (金)	2	JLPT模擬問題(1)	
9	5/13 (水)	2	内容理解 短文5・6/内容予測	
10	5/15 (金)	2	内容理解 中文3・4/内容予測	
11	5/20 (水)	2	内容理解 中文5・6/主題・要点つか	
12	5/22 (金)	2	統合理解 3・4/主題・要点つかむ	
13	5/27 (水)	2	主張理解 1/情報検索 3	
14	5/29 (金)	2	主張理解 2/情報検索 4	
15	6/3 (水)	2	内容理解 短文5・6・7・8	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	30 %	学習成果評価 (定期試験)	70 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択	
科目名	文書演習Ⅲ			担当者名	江上 敦子	
学科	ITスキル科		コース	ITマネジメントコース B組	学年	2年
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感		
16	6/5 (金)	2	内容理解 中文7・8・9			
17	6/10 (水)	2	JLPT模擬問題 (2)			
18	6/12 (金)	2	主張理解 3・4			
19	6/17 (水)	2	内容理解 短文9・10			
20	6/19 (金)	2	主張理解 5・6			
21	6/24 (水)	2	JLPT直前対策			
22	6/26 (金)	2	JLPT直前対策			
23	7/1 (水)	2	JLPT模擬問題 (3)			
24	7/3 (金)	2	JLPT直前対策			
25	7/8 (水)	2	日本文化紹介			
26	7/10 (金)	2	次回に向けて (漢字・語彙)			
27	7/15 (水)	2	次回に向けて (漢字・語彙)			
28	7/17 (金)	2	前期総復習			
29	7/22 (水)	2	前期総復習			
30	7/27 (月)	2	前期期末試験			

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	文書演習Ⅲ			担当者名	岡山 涼
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース C組	学年	2年
授業時間	総時間数 2,700 分	総授業回数	30 回	授業形態	講義
	(90 分授業を、週 2 回で 15 週実施)			単位数	4単位
授業内容	日本語能力試験N2レベルの聴解及び読解の問題演習を行う。				
到達目標	日本語能力試験N2レベルの語彙力・聴解力の養成及び日本語能力試験N2合格				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	ドリル&ドリルN2聴解・読解S				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/8(水)	3	聴解：課題理解第1回—第2回 読解：内容理解（短文）第1回	
2	4/9(木)	4	聴解：課題理解第3回—第4回 読解：内容理解（短文）第2回	
3	4/15(水)	3	聴解：課題理解第5回、ポイント理解1回 読解：内容理解（中文）第1回	
4	4/16(木)	4	聴解：ポイント理解第2回—第3回 読解：内容理解（中文）第2回	
5	4/22(水)	3	聴解：概要理解第1回 読解：統合理解第1回	
6	4/23(木)	4	聴解：概要理解第2回 読解：統合理解第2回	
7	4/30(木)	4	聴解：概要理解第3回 読解：主張理解第1回	
8	5/7(木)	4	聴解：概要理解第4回 読解：主張理解第2回	
9	5/13(水)	3	聴解：概要理解第5回 読解：主張理解第3回	
10	5/15(金)	4	聴解：即時応答第1回—第2回 読解：情報検索第1回	
11	5/20(水)	3	聴解：即時応答第3回—第4回 読解：情報検索第2回	
12	5/21(木)	4	聴解：即時応答第5回 読解：問題演習	
13	5/27(水)	3	聴解：統合理解第1回 読解：問題演習	
14	5/28(木)	4	聴解：統合理解第2回 読解：問題演習	
15	6/3(水)	3	聴解：統合理解第3回 読解：問題演習	

定期試験	筆記				
評価基準	学習過程評価（平常点）	30 %	学習成果評価（定期試験）	70 %	

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	文書演習Ⅲ			担当者名	岡山 涼
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース C組	学年	2年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	6/4(木)	4	聴解：統合理解第4回 読解：問題演習	
17	6/10(水)	3	聴解：統合理解第5回 読解：問題演習	
18	6/11(木)	4	JLPT対策問題演習	
19	6/17(水)	3	JLPT対策問題演習	
20	6/18(木)	4	JLPT対策問題演習	
21	6/24(水)	3	JLPT対策問題演習	
22	6/25(木)	4	JLPT対策問題演習	
23	7/1(水)	3	JLPT対策問題演習	
24	7/2(木)	4	JLPT対策問題演習	
25	7/8(水)	3	DVD視聴	
26	7/9(木)	3	12月のJLPTに向けた学習	
27	7/15(水)	4	12月のJLPTに向けた学習	
28	7/16(木)	3	前期試験対策復習	
29	7/22(水)	4	前期試験対策復習	
30	7/27(月)	4	前期期末試験	

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	生産管理Ⅲ			担当者名	神谷 貴禎、西 託民 水本 貴久、岡山 涼
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース B組		学年 2年
授業時間	総時間数 1,350 分		総授業回数 15 回		授業形態 講義
	(90 分授業を、週 10 回で 2 週実施)				単位数 2単位
授業内容	①10月の全経計算実務検定3級に向けての授業。 ②日本語能力試験N1レベルの授業。 ③表計算2級レベルの授業。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 10月全経計算実務検定受験。 ・ 11月全経文書処理(表計算)2級受験。 ・ 日本語能力試験N1レベルの日本語力取得。 				
担当教員 実務経験	<small>神谷：医薬品を販売する会社や資格取得学校を展開する会社での経験を活かし、スキルアップと資格取得をサポートする。 西：日本語教育事業を行う会社での営業経験と日台人材教育支援、日台事業提携コンサルティング事業を行う会社での講師経験を活かし、学生の立場で授業を行う。</small>				
使用教材	プリント(担当者用意)				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	9/7(月)	1	表計算2級授業	
2	9/7(月)	2	計算実務3級授業	
3	9/8(火)	1	表計算2級授業	
4	9/8(火)	2	JLPT・N1レベル授業	
5	9/9(水)	1	JLPT・N1レベル授業	
6	9/9(水)	2	計算実務3級授業	
7	9/10(木)	1	JLPT・N1レベル授業	
8	9/10(木)	2	JLPT・N1レベル授業	
9	9/11(金)	1	表計算2級授業	
10	9/11(金)	2	計算実務3級授業	
11	9/14(月)	1	表計算2級授業	
12	9/14(月)	2	計算実務3級授業	
13	9/15(火)	1	表計算2級授業	
14	9/15(火)	2	JLPT・N1レベル授業	
15	9/16(水)	1	試験	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	25 %	学習成果評価 (定期試験)	75 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	生産管理Ⅲ			担当者名	神谷 貴禎、西 託民 水本 貴久、岡山 涼
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース C組		学年 2年
授業時間	総時間数 1,350 分		総授業回数 15 回		授業形態 講義
	(90 分授業を、週 10 回で 2 週実施)				単位数 2単位
授業内容	①10月の全経計算実務検定3級に向けての授業。 ②日本語能力試験N1レベルの授業。 ③表計算2級レベルの授業。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 10月全経計算実務検定受験。 ・ 11月全経文書処理(表計算)2級受験。 ・ 日本語能力試験N1レベルの日本語力取得。 				
担当教員 実務経験	<small>神谷：医薬品を販売する会社や資格取得学校を展開する会社での経験を活かし、スキルアップと資格取得をサポートする。 西：日本語教育事業を行う会社での営業経験と日台人材教育支援、日台事業提携コンサルティング事業を行う会社での講師経験を活かし、学生の立場で授業を行う。</small>				
使用教材	プリント(担当者用意)				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	9/7(月)	1	表計算2級授業	
2	9/7(月)	2	計算実務3級授業	
3	9/8(火)	1	表計算2級授業	
4	9/8(火)	2	JLPT・N1レベル授業	
5	9/9(水)	1	JLPT・N1レベル授業	
6	9/9(水)	2	計算実務3級授業	
7	9/10(木)	1	JLPT・N1レベル授業	
8	9/10(木)	2	JLPT・N1レベル授業	
9	9/11(金)	1	表計算2級授業	
10	9/11(金)	2	計算実務3級授業	
11	9/14(月)	1	表計算2級授業	
12	9/14(月)	2	計算実務3級授業	
13	9/15(火)	1	表計算2級授業	
14	9/15(火)	2	JLPT・N1レベル授業	
15	9/16(水)	1	試験	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	25 %	学習成果評価 (定期試験)	75 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	店舗管理Ⅲ			担当者名	森 登志男
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース B組		学年 2年
授業時間	総時間数 1,350 分		総授業回数 15 回		授業形態 講義
	(90 分授業を、週 1 回で 15 週実施)				単位数 2単位
授業内容	①日本の企業、店舗経営の特色 ②日本のマナー、対応方法 ③店舗管理に必要な日本語				
到達目標	①日本の企業、店舗経営を学び、将来を考察できるようにする。②社会人常識マナー検定試験 JapanBasic合格				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	社会人常識マナー検定 JapanBasic 各種プリント				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/6(月)	1	日本の経営を学ぶ①	
2	4/13(月)	1	経営用語①	
3	4/20(月)	1	日本の社会常識①	
4	4/27(月)	1	日本の経営を学ぶ②	
5	5/11(月)	1	経営用語②	
6	5/18(月)	1	日本の社会常識②	
7	5/25(月)	1	店舗経営を学ぶ①	
8	6/1(月)	1	店舗用語①	
9	6/8(月)	1	日本のコミュニケーション①	
10	6/15(月)	1	店舗経営を学ぶ②	
11	6/22(月)	1	店舗用語②	
12	6/29(月)	1	日本のコミュニケーション②	
13	7/6(月)	1	店舗実践	
14	7/13(月)	1	需要と供給	
15	7/20(月)	1	総復習と試験	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	50 %	学習成果評価 (定期試験)	50 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	店舗管理Ⅲ			担当者名	森 登志男
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース C組	学年	2年
授業時間	総時間数 1,350 分	総授業回数 15 回	授業形態	講義	
	(90 分授業を、週 1 回で 15 週実施)			単位数	2単位
授業内容	①日本の企業、店舗経営の特色 ②日本のマナー、応対方法 ③店舗管理に必要な日本語				
到達目標	①日本の企業、店舗経営を学び、将来を考察できるようにする。②社会人常識マナー検定試験 JapanBasic合格				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	社会人常識マナー検定 JapanBasic				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/9(木)	1	日本の経営を学ぶ①	
2	4/16(木)	1	経営用語①	
3	4/23(木)	1	日本の社会常識①	
4	4/30(木)	1	日本の経営を学ぶ②	
5	5/7(木)	1	経営用語②	
6	5/14(木)	1	日本の社会常識②	
7	5/21(木)	1	店舗経営を学ぶ①	
8	5/28(木)	1	店舗用語①	
9	6/4(木)	1	日本のコミュニケーション①	
10	6/11(木)	1	店舗経営を学ぶ②	
11	6/18(木)	1	店舗用語②	
12	6/25(木)	1	日本のコミュニケーション②	
13	7/2(木)	1	店舗実践	
14	7/9(木)	1	需要と供給	
15	7/16(木)	1	総復習と試験	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	50 %	学習成果評価 (定期試験)	50 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	パソコン演習 I			担当者名	水本 貴久
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース B組	学年	1年
授業時間	総時間数 2,700 分 総授業回数 30 回			授業形態	講義
	(90 分授業を、週 2 回で 15 週実施)			単位数	4単位
授業内容	全経表計算検定3級範囲の基本的なEXCEL操作及び日本語の学習				
到達目標	2020年11月実施の表計算検定3級で合格点を取れるように目指す N3レベルの語彙や漢字の学習を合わせて行い、N3合格を目指す				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	表計算検定3級過去問題集・プリント問題				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/6(月)	2	実習室・パソコンの管理・日本語入力	
2	4/9(木)	1	アルファベット入力・罫線の作成	
3	4/13(月)	2	アルファベット入力・罫線の作成	
4	4/16(木)	1	カタカナ入力・文字装飾	
5	4/20(月)	2	カタカナ入力・文字装飾	
6	4/23(木)	1	日本語（漢字）入力・基本関数	
7	4/27(月)	2	日本語（漢字）入力・基本関数	
8	4/30(木)	1	日本語（漢字）入力・基本関数	
9	5/7(木)	1	日本語（漢字）入力・基本関数	
10	5/11(月)	2	簡単な表作成・N3対策	
11	5/14(木)	1	簡単な表作成・N3対策	
12	5/18(月)	2	簡単な表作成・N3対策	
13	5/21(木)	1	個人パソコンの引き渡し（管理）	
14	5/25(月)	2	簡単な表作成・N3対策	
15	5/28(木)	1	簡単な表作成・N3対策	

定期試験	実技			
評価基準	学習過程評価（平常点）	30 %	学習成果評価（定期試験）	70 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	パソコン演習 I			担当者名	水本 貴久
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース B組	学年	1年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	6/1(月)	2	簡単な表作成(グラフ)・N3対策	
17	6/4(木)	1	簡単な表作成(グラフ)・N3対策	
18	6/8(月)	2	簡単な表作成(グラフ)・N3対策	
19	6/11(木)	1	簡単な表作成(グラフ)・N3対策	
20	6/15(月)	2	簡単な表作成(グラフ)・N3対策	
21	6/18(木)	1	簡単な表作成(グラフ)・N3対策	
22	6/22(月)	2	簡単な表作成(グラフ)・N3対策	
23	6/25(木)	1	簡単な表作成(グラフ)・N3対策	
24	6/29(月)	2	簡単な表作成(グラフ)・N3対策	
25	7/2(木)	1	簡単な表作成(グラフ)・N3対策	
26	7/6(月)	2	表計算2級演習問題	
27	7/9(木)	1	表計算2級演習問題・2級筆記問題	
28	7/13(月)	2	試験対策	
29	7/16(木)	1	試験対策	
30	7/20(月)	2	試験対策・前期末試験	

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	パソコン演習 I			担当者名	水本 貴久
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース C組	学年	1年
授業時間	総時間数 2,700 分 総授業回数 30 回			授業形態	講義
	(90 分授業を、週 2 回で 15 週実施)			単位数	4単位
授業内容	全経表計算検定3級範囲の基本的なEXCEL操作及び日本語の学習				
到達目標	2020年11月実施の表計算検定3級で合格点を取れるように目指す N3レベルの語彙や漢字の学習を合わせて行い、N3合格を目指す				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	表計算検定3級過去問題集・プリント問題				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/6(月)	4	実習室・パソコンの管理・日本語入力	
2	4/7(火)	3	アルファベット入力・罫線の作成	
3	4/13(月)	4	アルファベット入力・罫線の作成	
4	4/14(火)	3	カタカナ入力・文字装飾	
5	4/20(月)	4	カタカナ入力・文字装飾	
6	4/21(火)	3	日本語（漢字）入力・基本関数	
7	4/27(月)	4	日本語（漢字）入力・基本関数	
8	5/11(月)	4	日本語（漢字）入力・基本関数	
9	5/12(火)	3	日本語（漢字）入力・基本関数	
10	5/18(月)	4	簡単な表作成・N3対策	
11	5/19(火)	3	簡単な表作成・N3対策	
12	5/25(月)	4	簡単な表作成・N3対策	
13	5/26(火)	3	個人パソコンの引き渡し（管理）	
14	6/1(月)	4	簡単な表作成・N3対策	
15	6/2(火)	3	簡単な表作成・N3対策	

定期試験	実技				
評価基準	学習過程評価（平常点）	30 %	学習成果評価（定期試験）	70 %	

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	パソコン演習 I			担当者名	水本 貴久
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース C組	学年	1年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	6/8(月)	4	簡単な表作成(グラフ)・N3対策	
17	6/9(火)	3	簡単な表作成(グラフ)・N3対策	
18	6/15(月)	4	簡単な表作成(グラフ)・N3対策	
19	6/16(火)	3	簡単な表作成(グラフ)・N3対策	
20	6/22(月)	4	簡単な表作成(グラフ)・N3対策	
21	6/23(火)	3	簡単な表作成(グラフ)・N3対策	
22	6/29(月)	4	簡単な表作成(グラフ)・N3対策	
23	6/30(火)	3	簡単な表作成(グラフ)・N3対策	
24	7/6(月)	4	簡単な表作成(グラフ)・N3対策	
25	7/7(火)	3	簡単な表作成(グラフ)・N3対策	
26	7/13(月)	4	表計算2級演習問題	
27	7/14(火)	3	表計算2級演習問題・2級筆記問題	
28	7/20(月)	4	試験対策	
29	7/21(火)	3	試験対策	
30	7/28(火)	3	試験対策・前期末試験	

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	パソコン演習Ⅲ			担当者名	前田 実佳沙
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース B組	学年	2年
授業時間	総時間数 2,700 分	総授業回数	30 回	授業形態	講義
	(90 分授業を、週 2 回で 15 週実施)			単位数	4単位
授業内容	文書処理能力検定試験 表計算 2 級の実技科目の学習をする。				
到達目標	文書処理能力検定試験 表計算 2 級に合格する				
担当教員 実務経験	生命保険会社での営業や専門学校における教務事務の経験を活かし、パソコンを触るのが苦手な学生にも、わかりやすく丁寧な授業を心掛けている。				
使用教材	なし。文書処理能力検定試験 表計算 2 級 過去問プリント配布。				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/6(月)	2	検定について 一年次の復習	
2	4/7(火)	2	VLOOKUP関数について 練習問題①	
3	4/13(月)	2	VLOOKUP関数 練習問題②	
4	4/14(火)	2	VLOOKUP関数 練習問題③	
5	4/20(月)	2	VLOOKUP関数 練習問題④	
6	4/21(火)	2	VLOOKUP関数 練習問題⑤	
7	4/27(月)	2	グラフの作成方法 練習問題①	
8	5/11(月)	2	グラフ 練習問題②	
9	5/12(火)	2	グラフ 練習問題③	
10	5/18(月)	2	過去問題①	
11	5/19(火)	2	過去問題②	
12	5/25(月)	2	過去問題③	
13	5/26(火)	2	過去問題から苦手な分野を分析し、対策をする	
14	6/1(月)	2	過去問題④	
15	6/2(火)	2	過去問題⑤	

定期試験	実技			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	30 %	学習成果評価 (定期試験)	70 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	パソコン演習Ⅲ			担当者名	前田 実佳沙
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース B組	学年	2年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	6/8(月)	2	過去問題⑥	
17	6/9(火)	2	過去問題から苦手な分野を分析し、対策をする	
18	6/15(月)	2	過去問題⑦	
19	6/16(火)	2	過去問題⑧	
20	6/22(月)	2	過去問題⑨	
21	6/23(火)	2	過去問題から苦手な分野を分析し、対策をする	
22	6/29(月)	2	過去問題⑩	
23	6/30(火)	2	過去問題⑪	
24	7/6(月)	2	過去問題⑫	
25	7/7(火)	2	過去問題⑬	
26	7/13(月)	2	過去問題⑭	
27	7/14(火)	2	過去問題から苦手な分野を分析し、対策をする	
28	7/20(月)	2	過去問題から苦手な分野を分析し、対策をする	
29	7/21(火)	2	前期総復習①	
30	7/28(火)	2	前期総復習②	

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	パソコン演習Ⅲ			担当者名	前田 実佳沙
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース C組	学年	2年
授業時間	総時間数 2,700 分	総授業回数	30 回	授業形態	講義
	(90 分授業を、週 2 回で 15 週実施)			単位数	4単位
授業内容	文書処理能力検定試験 表計算 2 級の実技科目の学習をする。				
到達目標	文書処理能力検定試験 表計算 2 級に合格する				
担当教員 実務経験	生命保険会社での営業や専門学校における教務事務の経験を活かし、パソコンを触るのが苦手な学生にも、わかりやすく丁寧な授業を心掛けている。				
使用教材	なし。文書処理能力検定試験 表計算 2 級 過去問プリント配布。				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/6(月)	3	検定について 一年次の復習	
2	4/7(火)	3	VLOOKUP関数について 練習問題①	
3	4/13(月)	3	VLOOKUP関数 練習問題②	
4	4/14(火)	3	VLOOKUP関数 練習問題③	
5	4/20(月)	3	VLOOKUP関数 練習問題④	
6	4/21(火)	3	VLOOKUP関数 練習問題⑤	
7	4/27(月)	3	グラフの作成方法 練習問題①	
8	5/11(月)	3	グラフ 練習問題②	
9	5/12(火)	3	グラフ 練習問題③	
10	5/18(月)	3	過去問題①	
11	5/19(火)	3	過去問題②	
12	5/25(月)	3	過去問題③	
13	5/26(火)	3	過去問題から苦手な分野を分析し、対策をする	
14	6/1(月)	3	過去問題④	
15	6/2(火)	3	過去問題⑤	

定期試験	実技			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	30 %	学習成果評価 (定期試験)	70 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	パソコン演習Ⅲ			担当者名	前田 実佳沙
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース C組	学年	2年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	6/8(月)	3	過去問題⑥	
17	6/9(火)	3	過去問題から苦手な分野を分析し、対策をする	
18	6/15(月)	3	過去問題⑦	
19	6/16(火)	3	過去問題⑧	
20	6/22(月)	3	過去問題⑨	
21	6/23(火)	3	過去問題から苦手な分野を分析し、対策をする	
22	6/29(月)	3	過去問題⑩	
23	6/30(火)	3	過去問題⑪	
24	7/6(月)	3	過去問題⑫	
25	7/7(火)	3	過去問題⑬	
26	7/13(月)	3	過去問題⑭	
27	7/14(火)	3	過去問題から苦手な分野を分析し、対策をする	
28	7/20(月)	3	過去問題から苦手な分野を分析し、対策をする	
29	7/21(火)	3	前期総復習①	
30	7/28(火)	3	前期総復習②	

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	ビジネス実践 I			担当者名	西 託民
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース B組	学年	1年
授業時間	総時間数 2,700 分 総授業回数 30 回			授業形態	講義
	(90 分授業を、週 2 回で 15 週実施)			単位数	4単位
授業内容	日本語能力試験N3レベルの文法を説明し、問題演習を行う。				
到達目標	日本語能力試験N3レベルの文法が理解できる。 7月の日本語能力試験N3(N2)に合格する。				
担当教員 実務経験	日本語教育事業を行う会社での営業経験と日台人材教育支援、日台事業提携コンサルティング事業を行う会社での講師経験を活かし、学生の立場で授業を行う。				
使用教材	新完全マスター文法N3（スリーエーネットワーク）、プリント				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/7(火)	2	意味機能別の文法形式（1、2課）	
2	4/10(金)	2	意味機能別の文法形式（3、4課）	
3	4/14(火)	2	意味機能別の文法形式（5、6課）	
4	4/17(金)	2	意味機能別の文法形式（7、8課）	
5	4/21(火)	2	意味機能別の文法形式（9、10課）	
6	4/24(金)	2	健康診断	
7	5/1(金)	2	意味機能別の文法形式（11、12課）	
8	5/8(金)	2	文法形式の整理 A、B	
9	5/12(火)	2	文法形式の整理 C、D	
10	5/15(金)	2	文法形式の整理 E、F	
11	5/19(火)	2	文法形式の整理 G、H	
12	5/22(金)	2	文法形式の整理 I、J	
13	5/26(火)	2	文の組み立て（1課）	
14	5/29(金)	2	文の組み立て（2課）	
15	6/2(火)	2	文の組み立て（3課）	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価（平常点）	30 %	学習成果評価（定期試験）	70 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	ビジネス実践 I			担当者名	西 託民
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース B組	学年	1年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	6/5(金)	2	文の組み立て (4 課)	
17	6/9(火)	2	文章の文法 (1、2 課)	
18	6/12(金)	2	文章の文法 (3、4 課)	
19	6/16(火)	2	文章の文法 (5、6 課)	
20	6/19(金)	2	JLPT直前対策	
21	6/23(火)	2	JLPT直前対策	
22	6/26(金)	2	JLPT直前対策	
23	6/30(火)	2	JLPT直前対策	
24	7/3(金)	2	JLPT直前対策	
25	7/7(火)	2	N2 試験説明	
26	7/10(金)	2	N2 文法	
27	7/14(火)	2	N2 文法	
28	7/17(金)	2	前期総復習①	
29	7/21(火)	2	前期総復習②	
30	7/28(火)	2	前期末試験	

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	ビジネス実践 I			担当者名	西 託民
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース C組	学年	1年
授業時間	総時間数 2,700 分 総授業回数 30 回			授業形態	講義
	(90 分授業を、週 2 回で 15 週実施)			単位数	4単位
授業内容	日本語能力試験N3レベルの文法を説明し、問題演習を行う。				
到達目標	日本語能力試験N3レベルの文法が理解できる。 7月の日本語能力試験N3(N2)に合格する。				
担当教員 実務経験	日本語教育事業を行う会社での営業経験と日台人材教育支援、日台事業提携コンサルティング事業を行う会社での講師経験を活かし、学生の立場で授業を行う。				
使用教材	新完全マスター文法N3（スリーエーネットワーク）、プリント				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/9(木)	3	意味機能別の文法形式（1、2課）	
2	4/10(金)	3	意味機能別の文法形式（3、4課）	
3	4/16(木)	3	意味機能別の文法形式（5、6課）	
4	4/17(金)	3	意味機能別の文法形式（7、8課）	
5	4/23(木)	3	意味機能別の文法形式（9、10課）	
6	4/24(金)	3	意味機能別の文法形式（11、12課）	
7	4/30(木)	3	健康診断	
8	5/1(金)	3	文法形式の整理 A、B	
9	5/7(木)	3	文法形式の整理 C、D	
10	5/8(金)	3	文法形式の整理 E、F	
11	5/14(木)	3	文法形式の整理 G、H	
12	5/15(金)	3	文法形式の整理 I、J	
13	5/21(木)	3	文の組み立て（1課）	
14	5/22(金)	3	文の組み立て（2課）	
15	5/28(木)	3	文の組み立て（3課）	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価（平常点）	30 %	学習成果評価（定期試験）	70 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	ビジネス実践 I			担当者名	西 託民
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース C組	学年	1年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	5/29(金)	3	文の組み立て (4 課)	
17	6/4(木)	3	文章の文法 (1、2 課)	
18	6/5(金)	3	文章の文法 (3、4 課)	
19	6/11(木)	3	文章の文法 (5、6 課)	
20	6/12(金)	3	JLPT直前対策	
21	6/18(木)	3	JLPT直前対策	
22	6/19(金)	3	JLPT直前対策	
23	6/25(木)	3	JLPT直前対策	
24	6/26(金)	3	JLPT直前対策	
25	7/2(木)	3	N2 試験説明	
26	7/3(金)	3	N2 文法	
27	7/9(木)	3	N2 文法	
28	7/10(金)	3	前期総復習①	
29	7/16(木)	3	前期総復習②	
30	7/17(金)	3	前期末試験	

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	ビジネス実践Ⅲ			担当者名	神谷 貴禎
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース B組	学年	2年
授業時間	総時間数 2,700 分	総授業回数	30 回	授業形態	講義
	(90 分授業を、週 2 回で 15 週実施)			単位数	4単位
授業内容	日本語能力試験N2レベルの語彙・漢字・聴解分野の問題演習及び、解説を行う。				
到達目標	自然に近いスピードの会話を聞いて詳細に理解できる。 日本語能力試験N2レベルの漢字・語彙の習得。 7月の日本語能力試験N2に合格する。				
担当教員 実務経験	医薬品を販売する会社や資格取得学校を展開する会社での経験を活かし、スキルアップと資格取得をサポートする。				
使用教材	新完全マスター聴解N2、新にほんご500問N2、プリント				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/8(水)	1	即時応答①、漢字読み	
2	4/9(木)	1	即時応答②、漢字読み	
3	4/15(水)	1	即時応答③、漢字読み	
4	4/16(木)	1	課題理解①、表記	
5	4/22(水)	1	課題理解②、表記	
6	4/23(木)	1	課題理解③、語形成	
7	4/30(木)	1	ポイント理解①、語形成	
8	5/7(木)	1	ポイント理解②、文脈規定	
9	5/13(水)	1	ポイント理解③、文脈規定	
10	5/14(木)	1	概要理解①、文脈規定	
11	5/20(水)	1	概要理解②、言い換え類義	
12	5/21(木)	1	概要理解③、言い換え類義	
13	5/27(水)	1	統合理解①、言い換え類義	
14	5/28(木)	1	統合理解②、用法	
15	6/3(水)	1	統合理解③、用法	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	30 %	学習成果評価 (定期試験)	70 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	ビジネス実践Ⅲ			担当者名	神谷 貴禎
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース B組		学年 2年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	6/4(木)	1	復習	
17	6/10(水)	1	模擬試験① (50分)	
18	6/11(木)	1	模擬試験解説	
19	6/17(水)	1	模擬試験②	
20	6/18(木)	1	模擬試験解説	
21	6/24(水)	1	模擬試験③	
22	6/25(木)	1	模擬試験解説	
23	7/1(水)	1	模擬試験④	
24	7/2(木)	1	模擬試験解説	
25	7/8(水)	1	N1レベルの学習	
26	7/9(木)	1	N1レベルの学習	
27	7/15(水)	1	N1レベルの学習	
28	7/16(木)	1	N1レベルの学習	
29	7/22(水)	1	期末試験対策	
30	7/27(月)	1	前期末試験	

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	ビジネス実践Ⅲ			担当者名	神谷 貴禎
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース C組	学年	2年
授業時間	総時間数 2,700 分	総授業回数	30 回	授業形態	講義
	(90 分授業を、週 2 回で 15 週実施)			単位数	4単位
授業内容	日本語能力試験N2レベルの語彙・漢字・聴解分野の問題演習及び、解説を行う。				
到達目標	自然に近いスピードの会話を聞いて詳細に理解できる。 日本語能力試験N2レベルの漢字・語彙の習得。 7月の日本語能力試験N2に合格する。				
担当教員 実務経験	医薬品を販売する会社や資格取得学校を展開する会社での経験を活かし、スキルアップと資格取得をサポートする。				
使用教材	新完全マスター聴解N2、新にほんご500問N2、プリント				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/8(水)	4	課題理解	
2	4/10(金)	4	課題理解	
3	4/15(水)	4	課題理解	
4	4/17(金)	4	ポイント理解	
5	4/22(水)	4	ポイント理解	
6	4/24(金)	4	ポイント理解 (健康診断)	
7	5/1(金)	4	概要理解	
8	5/8(金)	4	概要理解	
9	5/13(水)	4	概要理解	
10	5/15(金)	4	即時応答	
11	5/20(水)	4	即時応答	
12	5/22(金)	4	即時応答	
13	5/27(水)	4	統合理解	
14	5/29(金)	4	統合理解	
15	6/3(水)	4	統合理解	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	30 %	学習成果評価 (定期試験)	70 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	ビジネス実践Ⅲ			担当者名	神谷 貴禎
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース C組	学年	2年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	6/5(金)	4	JLPT対策問題演習	
17	6/10(水)	4	JLPT対策問題演習	
18	6/12(金)	4	JLPT対策問題演習	
19	6/17(水)	4	JLPT対策問題演習	
20	6/19(金)	4	JLPT対策問題演習	
21	6/24(水)	4	JLPT対策問題演習	
22	6/26(金)	4	JLPT対策問題演習	
23	7/1(水)	4	JLPT対策問題演習	
24	7/3(金)	4	JLPT対策問題演習	
25	7/8(水)	4	N1レベルの学習	
26	7/10(金)	4	N1レベルの学習	
27	7/15(水)	4	N1レベルの学習	
28	7/17(金)	4	N1レベルの学習	
29	7/22(水)	4	期末試験対策	
30	7/27(金)	4	期末試験	

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	IT基礎 I			担当者名	水本 貴久
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース B組	学年	1年
授業時間	総時間数 1,350 分	総授業回数 15 回	授業形態	講義	
	(90 分授業を、週 1 回で 15 週実施)			単位数	2単位
授業内容	全経表計算検定3級範囲の基本的なEXCEL操作及び日本語の学習				
到達目標	2020年11月実施の表計算検定3級で合格点を取れるように目指す N3レベルの語彙や漢字の学習を合わせて行い、N3合格を目指す				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	表計算検定3級過去問題集・プリント問題				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/7(火)	1	実習室・パソコンの管理・日本語入力	
2	4/14(火)	1	アルファベット入力・罫線の作成	
3	4/21(火)	1	アルファベット入力・罫線の作成	
4	5/12(火)	1	カタカナ入力・文字装飾	
5	5/19(火)	1	カタカナ入力・文字装飾	
6	5/26(火)	1	日本語（漢字）入力・基本関数	
7	6/2(火)	1	日本語（漢字）入力・基本関数	
8	6/9(火)	1	日本語（漢字）入力・基本関数	
9	6/16(火)	1	日本語（漢字）入力・基本関数	
10	6/23(火)	1	簡単な表作成・N3対策	
11	6/30(火)	1	簡単な表作成・N3対策	
12	7/7(火)	1	作文作成（今までの学習内容）	
13	7/14(火)	1	作文作成（今までの学習内容）	
14	7/21(火)	1	作文作成（今までの学習内容）	
15	7/28(火)	1	前期末試験対策・前期末試験	

定期試験	筆記・実技			
評価基準	学習過程評価（平常点）	30 %	学習成果評価（定期試験）	70 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	IT基礎 I			担当者名	水本 貴久
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース C組		学年 1年
授業時間	総時間数 1,350 分		総授業回数 15 回		授業形態 講義
	(90 分授業を、週 1 回で 15 週実施)				単位数 2単位
授業内容	全経表計算検定3級範囲の基本的なEXCEL操作及び日本語の学習				
到達目標	2020年11月実施の表計算検定3級で合格点を取れるように目指す N3レベルの語彙や漢字の学習を合わせて行い、N3合格を目指す				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	表計算検定3級過去問題集・プリント問題				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/7(火)	4	実習室・パソコンの管理・日本語入力	
2	4/14(火)	4	アルファベット入力・罫線の作成	
3	4/21(火)	4	アルファベット入力・罫線の作成	
4	5/12(火)	4	カタカナ入力・文字装飾	
5	5/19(火)	4	カタカナ入力・文字装飾	
6	5/26(火)	4	日本語（漢字）入力・基本関数	
7	6/2(火)	4	日本語（漢字）入力・基本関数	
8	6/9(火)	4	日本語（漢字）入力・基本関数	
9	6/16(火)	4	日本語（漢字）入力・基本関数	
10	6/23(火)	4	簡単な表作成・N3対策	
11	6/30(火)	4	簡単な表作成・N3対策	
12	7/7(火)	4	作文作成（今までの学習内容）	
13	7/14(火)	4	作文作成（今までの学習内容）	
14	7/21(火)	4	作文作成（今までの学習内容）	
15	7/28(火)	4	前期末試験対策・前期末試験	

定期試験	筆記・実技			
評価基準	学習過程評価（平常点）	30 %	学習成果評価（定期試験）	70 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	計算実務 I			担当者名	神谷 貴禎
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース B組	学年	1年
授業時間	総時間数 1,350 分	総授業回数 15 回	授業形態	講義	
	(90 分授業を、週 1 回で 15 週実施)			単位数	2単位
授業内容	7月の全経電卓検定3級に向けての授業を行う。数字は世界共通ではあるが、短時間で正確な答えが要求されるため数字の練習も取り入れながら、「早く・正確に・見やすく」をテーマに進めていく。				
到達目標	7月全経電卓計算能力検定3級合格。 見やすい数字の筆記。				
担当教員 実務経験	医薬品を販売する会社や資格取得学校を展開する会社での経験を活かし、スキルアップと資格取得をサポートする。				
使用教材	電卓操作の説明プリント（担当者用意）、電卓、全経電卓検定3級練習問題集（全国経理教育協会）				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/6(月)	1	授業の進め方、検定試験について 電卓操作の説明	
2	4/13(月)	1	電卓操作の説明	
3	4/20(月)	1	電卓操作の説明	
4	4/27(月)	1	電卓操作の説明	
5	5/11(月)	1	見取算、伝票算	
6	5/18(月)	1	複合算	
7	5/25(月)	1	乗算・除算	
8	6/1(月)	1	復習問題	
9	6/8(月)	1	検定問題	
10	6/15(月)	1	検定問題	
11	6/22(月)	1	検定問題	
12	6/29(月)	1	検定問題	
13	7/6(月)	1	検定問題	
14	7/13(月)	1	期末試験対策	
15	7/20(月)	1	期末試験	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価（平常点）	30 %	学習成果評価（定期試験）	70 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	計算実務 I			担当者名	神谷 貴禎
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース C組	学年	2年
授業時間	総時間数 1,350 分	総授業回数	15 回	授業形態	講義
	(90 分授業を、週 1 回で 15 週実施)			単位数	2単位
授業内容	7月の全経電卓検定3級に向けての授業を行う。数字は世界共通ではあるが、短時間で正確な答えが要求されるため数字の練習も取り入れながら、「早く・正確に・見やすく」をテーマに進めていく。				
到達目標	7月全経電卓計算能力検定3級合格。 見やすい数字の筆記。				
担当教員 実務経験	医薬品を販売する会社や資格取得学校を展開する会社での経験を活かし、スキルアップと資格取得をサポートする。				
使用教材	電卓操作の説明プリント（担当者用意）、電卓、全経電卓検定3級練習問題集（全国経理教育協会）				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/6(月)	1	授業の進め方、検定試験について 電卓操作の説明	
2	4/13(月)	1	電卓操作の説明	
3	4/20(月)	1	電卓操作の説明	
4	4/27(月)	1	電卓操作の説明	
5	5/11(月)	1	見取算、伝票算	
6	5/18(月)	1	複合算	
7	5/25(月)	1	乗算・除算	
8	6/1(月)	1	復習問題	
9	6/8(月)	1	検定問題	
10	6/15(月)	1	検定問題	
11	6/22(月)	1	検定問題	
12	6/29(月)	1	検定問題	
13	7/6(月)	1	検定問題	
14	7/13(月)	1	期末試験対策	
15	7/20(月)	1	期末試験	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価（平常点）	30 %	学習成果評価（定期試験）	70 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	計算実務Ⅲ			担当者名	神谷 貴禎
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース B組	学年	2年
授業時間	総時間数 1,350 分	総授業回数 15 回	授業形態	講義	
	(90 分授業を、週 1 回で 15 週実施)			単位数	2単位
授業内容	10月の全経計算実務検定3級に向けての授業を行う。電卓練習同様、短時間での正確な計算結果を必要とするため、電卓練習の時間も設けて行う。なお、後期科目計算実務Ⅳは本科目の続きとして行う。				
到達目標	10月全経計算実務検定受験。 商業計算、利息計算の文章に出てくる語句の理解。				
担当教員 実務経験	医薬品を販売する会社や資格取得学校を展開する会社での経験を活かし、スキルアップと資格取得をサポートする。				
使用教材	計算実務検定過去問題集（全国経理教育協会）、電卓、電卓練習プリント（担当者用意）				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/7(火)	1	授業の進め方、検定試験について 電卓練習	
2	4/14(火)	1	仕入帳・売上帳	
3	4/21(火)	1	伝票	
4	5/12(火)	1	仕訳帳・総勘定元帳	
5	5/19(火)	1	利息計算①	
6	5/26(火)	1	利息計算②	
7	6/2(火)	1	利息計算③	
8	6/9(火)	1	復習問題	
9	6/16(火)	1	商品売買損益計算①	
10	6/23(火)	1	商品売買損益計算②	
11	6/30(火)	1	商品売買損益計算③	
12	7/7(火)	1	復習問題	
13	7/14(火)	1	総合問題練習	
14	7/21(火)	1	期末試験対策	
15	7/28(火)	1	期末試験	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価（平常点）	30 %	学習成果評価（定期試験）	70 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	計算実務Ⅲ			担当者名	神谷 貴禎
学科	ITスキル科	コース	ITマネジメントコース C組	学年	2年
授業時間	総時間数 1,350 分	総授業回数	15 回	授業形態	講義
	(90 分授業を、週 1 回で 15 週実施)			単位数	2単位
授業内容	10月の全経計算実務検定3級に向けての授業を行う。電卓練習同様、短時間での正確な計算結果を必要とするため、電卓練習の時間も設けて行う。なお、後期科目計算実務Ⅳは本科目の続きとして行う。				
到達目標	10月全経計算実務検定受験。 商業計算、利息計算の文章に出てくる語句の理解。				
担当教員 実務経験	医薬品を販売する会社や資格取得学校を展開する会社での経験を活かし、スキルアップと資格取得をサポートする。				
使用教材	計算実務検定過去問題集（全国経理教育協会）、電卓、電卓練習プリント（担当者用意）				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/6(月)	1	授業の進め方、検定試験について 電卓練習	
2	4/13(月)	1	仕入帳・売上帳	
3	4/20(月)	1	伝票	
4	4/27(月)	1	仕訳帳・総勘定元帳	
5	5/11(月)	1	利息計算①	
6	5/18(月)	1	利息計算②	
7	5/25(月)	1	利息計算③	
8	6/1(月)	1	復習問題	
9	6/8(月)	1	商品売買損益計算①	
10	6/15(月)	1	商品売買損益計算②	
11	6/22(月)	1	商品売買損益計算③	
12	6/29(月)	1	復習問題	
13	7/6(月)	1	総合問題練習	
14	7/13(月)	1	期末試験対策	
15	7/20(月)	1	期末試験	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価（平常点）	30 %	学習成果評価（定期試験）	70 %